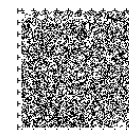


みんなが輝く 都市と自然が織りなす・千葉市

千葉市基本計画

令和5(2023)年度から令和14(2032)年度



🔍 千葉市基本計画ってなに？

少子高齢化や生産年齢人口の減少、地球温暖化に伴う気候変動リスクの増大やテクノロジーの進展など、私たちの将来を見通すことは難しいものです。

それでも、私たちの千葉市を、もっと素敵で暮らしやすいまちにいくために、10年後を見据えたまちづくりの基本方針が、千葉市基本計画です。

【基本構想】

市政運営の指針として、変化の激しい時代であっても変わることのない恒久的な都市づくりの基本理念・基本目標及び望ましい都市の姿を示すものです。

【基本理念】 人間尊重・市民生活優先

【基本目標】 人とまち いきいきと幸せに輝く都市

【望ましい都市の姿】

- ①自然を身近に感じるまち・千葉市
- ②健やかに安心して暮らせるまち・千葉市
- ③安全で快適なまち・千葉市
- ④豊かな創造力をはぐくむまち・千葉市
- ⑤はつらつとした活力のあるまち・千葉市
- ⑥共に築いていくまち・千葉市



【基本計画】

基本構想で定める基本目標などを実現するため、まちづくりの基本方針や今後の施策展開の方向性などを示すものです。

【実施計画】

基本計画に基づくまちづくりを計画的に推進するため、具体的な事業を示すものです。

計画期間：10 年間
(令和5(2023)年度～
14(2032)年度)

基本構想

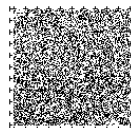
基本計画

実施計画

人口ビジョン・総合戦略※を兼ねる

※目指すべき人口の将来展望とその達成に向けた取組み

計画期間：3年間



🔍 千葉市の「宝」ってどんなもの？

01

はるか「縄文」の昔から受け継ぐ めぐみ豊かな自然

千葉市には、加曽利貝塚などたくさんの貝塚が集中し、縄文時代から自然環境に恵まれていたことがわかります。現在も、海水浴のできるビーチ、内陸部の緑豊かな里山、谷津田や河川など、豊かな自然に溢れています。



千葉市では、縄文時代の昔から、豊かな自然の中で人々が生活をしてきました。「まちの宝」とは、約98万人もの人々が暮らす大都市になるまでに育まれてきた本市の特性であり、私たちが未来に引き継いでいくべきものです。

03

多様な交流が生み出す拠点性、 拠点性がもたらす多様な交流

千葉市は、多くの鉄道や高速道路などが集まっており、県内各地からアクセスしやすく、多くの人が仕事や学校、買い物に訪れる県の中心地です。千葉市を中心とした生活圏・経済圏を形成し、多様な交流を生み出す役割を担っています。



04

おだやかで温暖な気候と 交流により育まれる懐の深い市民性

千葉市は、温暖な気候に恵まれ、多くの人と物が行き交う商業のまちとして栄えてきました。明治時代以降は、県内政治の中心地として発展し、戦後の高度経済成長期には、全国からたくさんの方が移り住んできました。

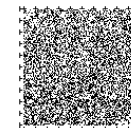
このような交流とまちの変化の中で、懐の深い市民性が育まれ、現在に受け継がれています。

05

未来を拓く「挑戦都市」としての矜持

千葉市は、民間航空発祥の地であるとともに、日本の重工業発展の基礎を築いた場所でもあります。

また、文化財保護のあり方に大きな影響を与えた加曽利貝塚の保存活動や、国家戦略特区制度を活用した未来技術の実証など、挑戦するまちとしての誇りが受け継がれています。



02

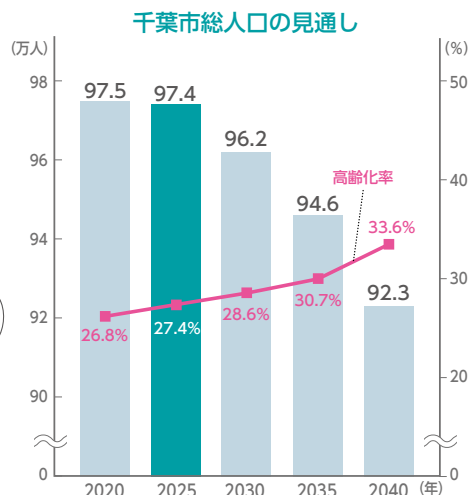
なんでもそろろう・なんでもできる利便性と 安らぎをもたらすゆとり

千葉市には、たくさんの働く場があり、多くの人が住み、働いています。また、学びの場や文化芸術、スポーツを楽しめる場所も多く、海辺や内陸部には身近にふれあえる豊かな自然もあるため、「べんり」で「のどか」な住みやすいまちです。

1 人口の変化

市の総人口は、2020年代前半をピークとして人口減少に転じる見通しです。

また、生産年齢人口は減少し、65歳以上の人が大きく増えると予測されており、将来の本格的な人口減少を見据える必要があります。



2 災害などのリスクの増大

地球温暖化に伴う気候変動で激しさを増していく風水害や、首都直下地震、新型コロナウイルス等感染症のリスクに対応したまちづくりを推進していく必要があります。

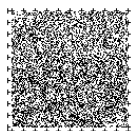


2040年の社会はどんななの？

3 テクノロジーの進展

AIなどテクノロジーが飛躍的に発展し、市民一人ひとりに合った便利な暮らしが実現します。

また、デジタル化により社会課題の解決が期待されており、全ての市民がその恩恵を享受できるよう環境整備に取り組むことが求められています。



4 持続可能な開発目標(SDGs)の達成

私たちは、地球規模の問題に加え、少子高齢化や貧富の差の拡大など、様々な社会課題に直面しています。

このような問題に対応し、「誰一人取り残さない」社会を実現するためには、みんなが一緒になって協力し、取り組んでいく必要があります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



どんな千葉市を目指すの？

長い歴史を受け継いできた千葉市。このまちに住む私たちは、まちの豊かさや魅力をさらに高め、未来に引き継いでいかなければなりません。
10年後に目指す千葉市の姿をみんなで共有し、ともにまちづくりに取り組んでいきましょう。

10年後に目指す
千葉市の姿

みんなが輝く 都市と自然が織りなす・千葉市

このようなまちを実現するため、次の4つの戦略的視点に基づき取り組んでいきます。

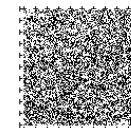
100年先に引き継ぐ
持続可能な
まちづくり

ゆとりを生み・
活かす
創造的な
まちづくり

世界とつながる
多様性を活かした
インクルーシブ※な
まちづくり

都市機能の
集積を活かした
地域経済・
社会の活性化

※インクルーシブ：「包み込むような」と訳されます。
「インクルーシブなまちづくり」とは属性に関わらず、
「みんなが自分らしく活躍できるまち」、「誰一人取り
残さないまち」をみんなで創ることを目指すものです。





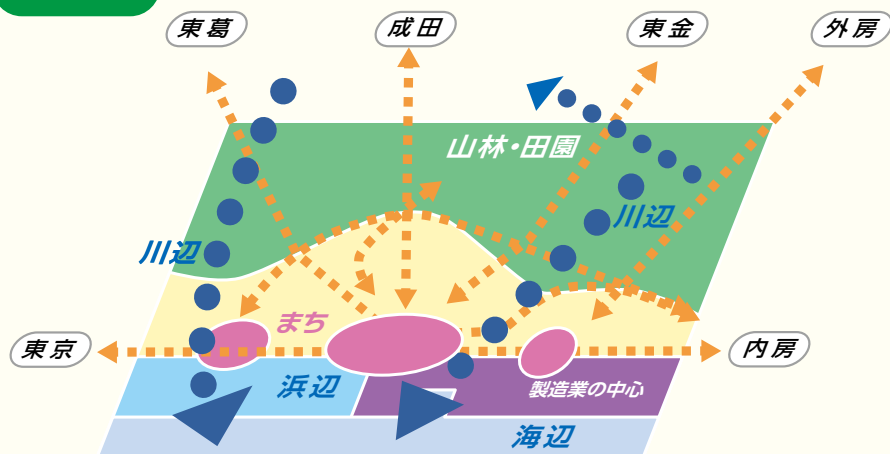
どんなまちにしていくの？

全市域で、千葉市の礎である豊かな緑と水辺と共生し、多様な経済活動や人々の暮らしが、地域にあった生活サービスや最適化された公共交通サービスなどに支えられて営まれることで、人口減少や少子高齢化が進行しても安心して暮らし続けられる「千葉市型コンパクト・プラス・ネットワーク」を実現します。

千葉市型コンパクト・プラス・ネットワーク※

～下総台地の緑風、東京湾の浜辺、人々が行き交う
“ちば”に住まう～

将来像



※コンパクト・プラス・ネットワーク：地域の活力を維持するとともに、医療・福祉施設、商業施設や住居などがまとまって立地し、住民が公共交通によりこれらの施設にアクセスできるなど、都市全体の構造を見直していく考え方。

私たちが 住んでいる区は 何をを目指すの？

4つの戦略的視点に沿ってそれぞれの区の特徴を活かし、伸ばすことで、各区の魅力はさらに高まり、千葉市全体の魅力と活力の向上につながっていきます。



花見川区

目指すべき区の姿

川と緑と花々に包まれた、
安らぎと潤いのまち

取り組みの方向性

- 河川や花々など、自然にふれあえる安らぎと潤いある生活の創出
- 花見川などを軸とする地域資源のネットワーク化による都市近郊型アウトドアの提供
- 高速道路へのアクセスを活かした産業集積による地域経済の活性化



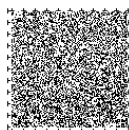
美浜区

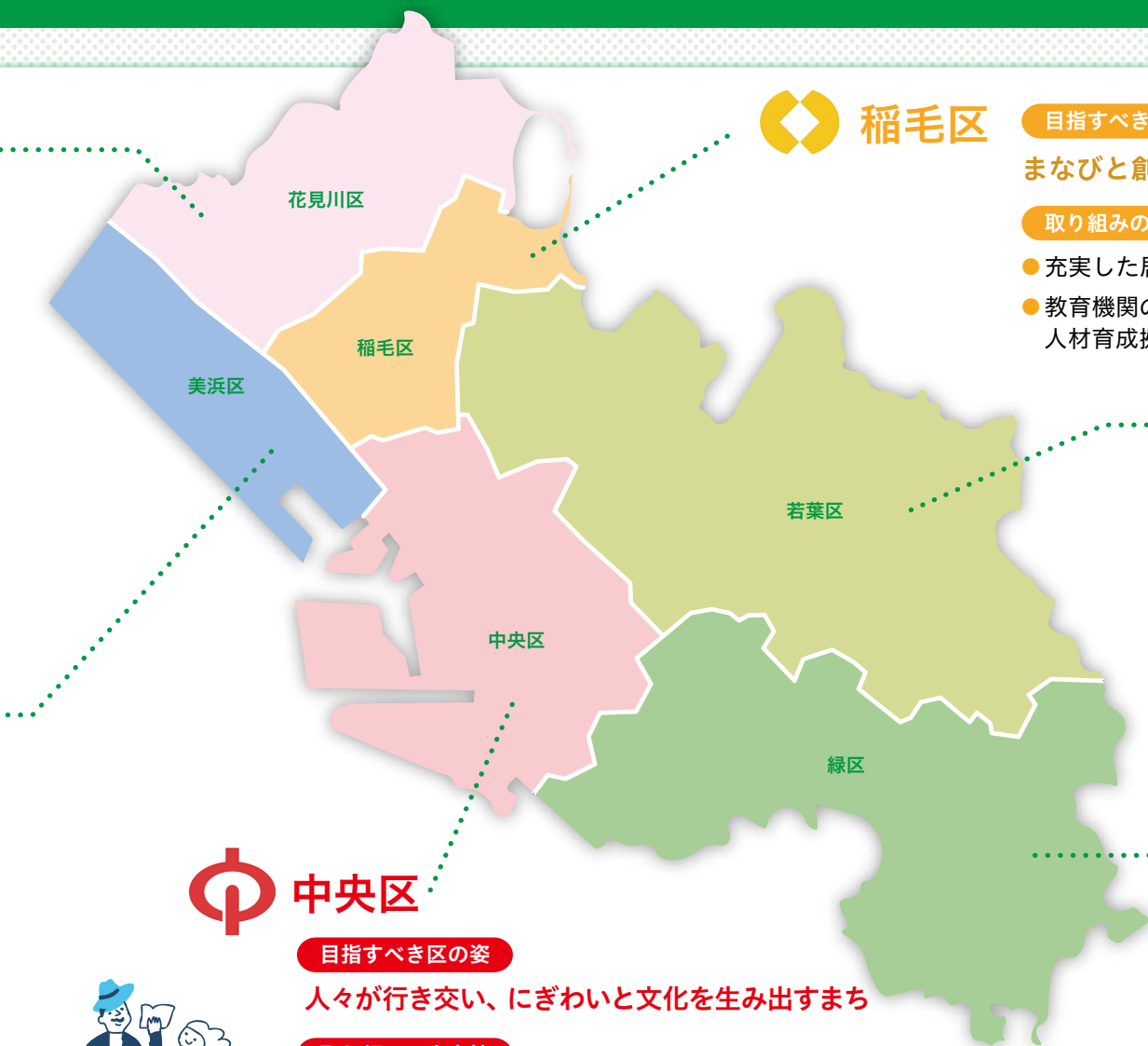
目指すべき区の姿

海辺を楽しみ、
世界とつながるまち

取り組みの方向性

- 都内からのアクセス性を活かした魅力あるアーバンビーチの確立
- 多様性を活かしたインクルーシブなまちの実現に向けた先導的な役割
- 幕張新都心を核とした未来技術の実装、新しい価値の創造





稲毛区

目指すべき区の姿

まなびと創造が脈打つ文教のまち

取り組みの方向性

- 充実した居住・教育環境を活かした、文教のまちの確立
- 教育機関の集積を活かした、多様な人材を育成・輩出する人材育成拠点



若葉区

目指すべき区の姿

共生の原点 縄文が息づく、自然の恵み豊かなまち

取り組みの方向性

- 地域特性を活かした、農業振興と身近に自然を享受できる環境の創出
- 加曽利貝塚を活かした、自然と共生する精神の継承
- 内陸部の地域資源を活かした、都市・農村交流の推進

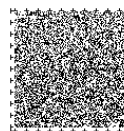
緑区

目指すべき区の姿

田園と調和する広やかで快適なまち

取り組みの方向性

- 豊かな自然と住環境を活かした、自然と都市機能の調和
- ゆとりある空間を活かした、産業振興と職住近接のライフスタイルの実現
- 昭和の森などの資源を活かした、多彩な活動の創出



中央区

目指すべき区の姿

人々が行き交い、にぎわいと文化を生み出すまち

取り組みの方向性

- 県内随一の拠点性を活かした、広域的な地域活性化に向けた役割
- 多様な都市機能の集積による更なる交流・賑わいの創出
- 文化施設などの集積を活かした、文化の創造と担い手の育成



🔍 どうやって取り組むの？

「みんなが輝く 都市と自然が織りなす・千葉市」を実現するため、市民の皆さんや団体、企業、大学、行政などが連携し、「みんな」でまちづくりを進めていきます。

未来の千葉市を実現するための

「4つの戦略的視点」

- 100年先に引き継ぐ 持続可能なまちづくり
- ゆとりを生み・活かす 創造的なまちづくり
- 世界とつながる 多様性を活かした
インクルーシブなまちづくり
- 都市機能の集積を活かした 地域経済・社会の活性化

「まちづくりを進める力」

市民をはじめとした多様な主体の一層の連携と公共私
の役割分担の見直しにより、多様な主体がまちづくりに挑戦



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

まちづくりの基本方針に沿って、8つの分野で分野間の連携を図りながらまちづくりを推進します。

1
環境
・
自然

2
安全
・
安心

3
健康
・
福祉

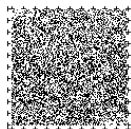
4
子ども
・
教育

5
地域
・
社会

6
文化芸術
・
スポーツ

7
都市
・
交通

8
地域
・
経済



1 環境・自然

気候変動に対応し、豊かな自然と共生する持続可能なまちを実現します

政策体系



政策1 脱炭素化などの地球環境保全を進め、持続可能な社会を創る

- 施策1 地球温暖化対策の推進
- 施策2 自然環境・生活環境の保全
- 施策3 環境負荷に配慮したごみの削減と適正処理

政策2 緑と水辺を身近に感じ、愛着の持てる環境を創る

- 施策1 緑と水辺の活用と充実
- 施策2 緑の保全と創出
- 施策3 水辺環境の保全と活用

2 安全・安心

災害など様々なリスクに対応し、安全・安心に暮らせるまちを実現します

政策体系

政策1 災害に強いまちの基盤を整備する

- 施策1 風水害対策の推進
- 施策2 地震等に対応した生活インフラの適切な整備・管理

政策3 消防・救急体制を充実・強化する

- 施策1 消防力の充実・強化
- 施策2 救急需要への対応強化
- 施策3 火災予防の推進

政策2 多様な主体の連携による防災力を高める

- 施策1 災害対応体制の強化
- 施策2 市民の防災意識と地域防災力の向上

政策4 安全・安心な市民生活を守る

- 施策1 防犯対策の推進
- 施策2 交通安全の推進
- 施策3 消費生活の安定・向上

3 健康・福祉

みんながいきいきと、健やかに安心して暮らせるまちを実現します

政策体系

政策1 健やかに暮らせる社会を創る

- 施策1 健康づくりの促進
- 施策2 医療提供体制の充実
- 施策3 安全・安心な生活衛生環境の整備

政策3 障害のある人もない人も、自分らしく生活できる共生社会を創る

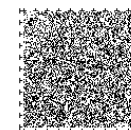
- 施策1 障害のある方への理解促進と社会参加の促進
- 施策2 地域で自立して暮らせる環境の整備
- 施策3 障害のある子どもとその家族への支援の充実
- 施策4 心の健康づくりへの相談・支援体制の充実

政策2 高齢者がいきいきと活躍できる社会を創る

- 施策1 生きがいづくりと社会参加の促進
- 施策2 地域で安心して暮らせる環境の整備
- 施策3 認知症とともに生きる社会の構築
- 施策4 介護保険サービス提供体制の整備

政策4 住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をつくる

- 施策1 ともに支え合い、活力ある地域づくりの推進
- 施策2 包括的な支援体制の構築



4 子ども ・ 教育

夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子どもたちが育つまちを実現します

政策 体系

政策1 | 子どもを産み・育てやすい環境を創る

- 施策1 妊娠前から子育て期までの支援の充実
- 施策2 子育てしやすい保育環境の充実
- 施策3 困難な状況にある子どもや家庭への支援の充実
- 施策4 児童虐待防止対策の強化
- 施策5 障害のある子どもとその家族への支援の充実（再掲）



政策2 | 自ら未来を切り拓いていくことができる子どもを育成する

- 施策1 未来につながる学びの充実
- 施策2 学びを支える教育環境の充実
- 施策3 学校生活支援の充実
- 施策4 放課後の子どもの居場所と多様な体験・活動の充実
- 施策5 子ども・若者が社会で考え、行動する力の育成

5 地域 社会

多様性を力に、みんなでまちづくりを進める地域社会を実現します

政策 体系

政策1 | 誰もが個性を活かし活躍できる環境を創る

- 施策1 多様性を活かしたインクルーシブなまちづくりの推進
- 施策2 多文化共生社会の実現

政策2 | 多様な主体の連携によるまちづくりを進める

- 施策1 持続可能な市民主体のまちづくりの推進
- 施策2 生涯学習を通じた地域活動の推進

6 文化芸術 ・ スポーツ

市民の文化芸術・スポーツ活動が広がる、創造性豊かなまちを実現します

政策 体系

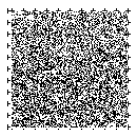
政策1 | 文化芸術が生まれ、広がる環境を創る

- 施策1 文化芸術活動の創出と支援
- 施策2 文化財の保全・活用



政策2 | スポーツに親しむ環境を創る

- 施策1 市民スポーツ活動の促進・支援
- 施策2 スポーツを核とした地域の活性化



7 都市・交通

市民の快適な暮らしと活発な交流を支える、魅力と愛着が感じられる都市を実現します

政策体系

政策1 | 持続可能で魅力あるまちづくりを進める

- 施策1 美しく心地よいまちづくりの推進
- 施策2 3都心などの魅力向上
- 施策3 地域資源の発掘・活用
- 施策4 広域連携の深化

政策3 | まちの発展にテクノロジーを活かす

- 施策1 スマートシティの推進
- 施策2 新しい技術・しくみの社会実装の加速化

政策2 | 都市の力を底上げするネットワークを整備する

- 施策1 持続可能な公共交通ネットワークの形成
- 施策2 道路ネットワークの形成
- 施策3 安全・安心な移動環境の整備

政策4 | 暮らしを支える基盤を創る

- 施策1 住環境・生活基盤の充実
- 施策2 持続可能な上下水道事業の推進

8 地域経済

地域経済を支える産業や人材が育ち、新たな価値が生まれるまちを実現します

政策体系

政策1 | 地域の産業を支え・育てる

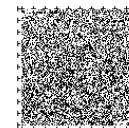
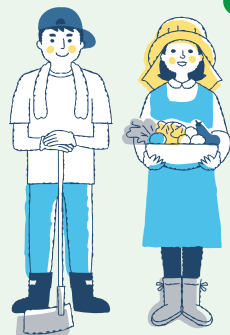
- 施策1 地域経済の新たな担い手の創出
- 施策2 持続可能な地域経済の確立に向けた経営力強化
- 施策3 雇用の確保・拡大と人材育成の強化
- 施策4 産学官等の連携強化

政策3 | 農林業の持続的な発展を支える

- 施策1 農業の成長産業化
- 施策2 農業の担い手の確保・育成
- 施策3 農と森林が持つ多面的機能の保全と活用

政策2 | 観光の振興と MICE の推進によりまちの魅力を高める

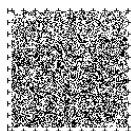
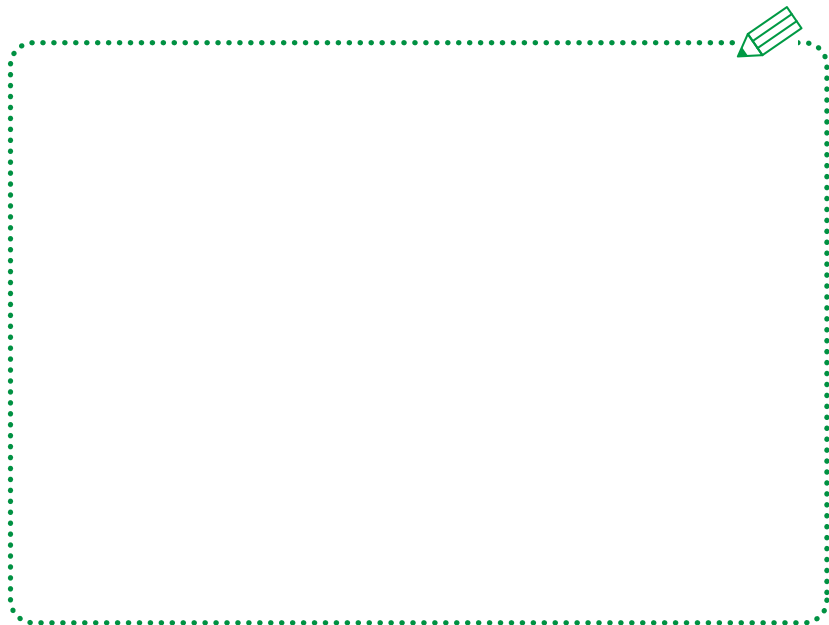
- 施策1 観光資源の価値向上
- 施策2 MICE の推進



みんなでつくろう！千葉市の未来

実現したいまちの姿を一人ひとりがイメージし、そこに向かってともに歩んでいくことが「まちづくりを進める力」につながります。

千葉市の未来をつくるために皆さんが実行できる具体的なアクションを考えてみましょう。



編集・発行 令和5(2023)年3月

千葉市総合政策局総合政策部政策企画課 〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号
電話番号 043-245-5046 FAX 043-245-5534 メールアドレス kikaku.POC@city.chiba.lg.jp

計画の詳細は、
市ホームページで
紹介しています。



🔍 千葉市基本計画

検索